

第 31 回 発電用設備規格委員会 材料専門委員会 議事録

1. 日 時: 2016 年 5 月 30 日(月) 13 時 30 分～16 時 00 分
2. 場 所: 電中研大手町 第 5 会議室
3. 出席者: 委員総数 17 名中、出席者 16 名(代理 2 名)、欠席者 1 名
高橋(電中研)、木村(NIMS)、山田(中電)、木原(ベストマテリア)、澤田(NIMS)、榎木(日鉄住金テクノロ
ジー)、田中(日本製鋼所)、藤森(日立 GE)、朝田(三菱重工)、安田(原安進)、高橋(東芝)、尾崎
(東電)、寺田(東工大)、久布白(IHI)
代理人: 鬼澤(JAEA、浅山委員代理)、森(新日鐵住金、伊勢田委員代理)
欠席者: 齋藤(三菱重工)
オブザーバ: 小澤(規制庁)
事務局: 小沢、原
4. 配布資料
資料材 31-1 第 30 回材料専門委員会議事録(案)
資料材 31-2-1 材料専門委員会委員名簿
資料材 31-2-2 材料専門委員会委員出欠状況等
資料材 31-2-3 材料専門委員会新材料規格化分科会名簿(案)
資料材 31-2-4 新材料規格化分科会出欠状況
資料材 31-2-5 材料専門委員会材料規格統合化分科会名簿(案)
資料材 31-2-6 材料専門委員会材料事象解説分科会名簿(案)
資料材 31-3 第 77 回発電用設備規格委員会議事録(案)
資料材 31-4 材料専門委員会 投票・メール審議状況
資料材 31-5 材料専門委員会 第 12 回新材料規格化分科会議事録
資料材 31-6 材料専門委員会 第 10 回材料規格統合化分科会議事録(案)
資料材 31-7-1 材料専門委員会 第 5 回材料事象解説分科会議事録(案)
資料材 31-7-2 「発電用設備規格関連の材料事象に関する解説(2014 年版)」参考文献リスト
資料材 31-8 材料専門委員会メール審議(No.1)の結果の通知について
資料材 31-9 Su、Sy 値策定のための手順書案(内規)の材料専門委員会における書面投票意
見と回答(新材料規格化分科会)
資料材 31-10 高クロム鋼の許容値等見直し結果に関する技術的妥当性評価の方案について
資料材 31-11-1 「改良 9Cr-1Mo 鋼伝熱管の新規規格化(案)に対するご意見伺い」(材専 No.20)
でのご意見
資料材 31-11-2 材料専門委員会投票(No.20)「高速炉規格 改良 9Cr-1Mo 鋼伝熱管の新規規格
化(案)に対するご意見伺い」
資料材 31-12 材料専門委員会 課題対応一覧(Tracking List)
参考資料 平成 23 年度 高効率火力発電設備健全性調査報告書(抜粋)
改良 9Cr-1Mo 鋼伝熱管(Grade T91)の酸化挙動に及ぼす雰囲気の影響

5. 議事内容

(1) 開会

開会時において出席者は委員総数 17 名の 2/3 以上(12 名以上)の 14 名であり、本委員会は成立することを確認し、高橋委員長が委員会開催を宣言した。出席者が自己紹介を行った。

(2) 議事次第確認

議事次第(案)と配布資料を確認した。

(3) 議事録(案)の確認【材 31-1】

第 30 回材料専門委員会の議事録(案)の確認を行い、議事録案は承認された。なお、「6. 審議事項」の記載方法については後日確認することとした。

(4) 委員委嘱関係【材 31-2-1～6】

- ・ 材料専門委員会:安田委員の再任が了承された。
- ・ 新材料規格化分科会:森委員、西井委員の再任が承認された。

(5) 規格委員会報告【材 31-3】

高橋委員長より第 77 回発電用設備規格委員会議事録(案)の材料専門委員会関連部分が報告された。(金属キャスク構造規格に関する規格委員会からの依頼、SN 材の許容値策定の回答書面投票、検討、Su、Sy 値策定のための手順書案、火力専門委員会からの依頼事項、高速炉規格の材料の強度基準等改訂案のレビュー依頼等)

(6) 書面投票等結果について【材 31-4】

事務局より資料に基づき書面投票等の結果について報告がなされた。

(7) 分科会報告

7-1 新材料規格化分科会報告【材 31-5】

澤田委員より資料に基づき活動状況が報告された。

7-2 材料規格統合化分科会報告【材 31-6】

安田委員より資料に基づき活動状況が報告された。

7-3 材料事象解説分科会報告【材 31-7-1、2】

安田委員より資料に基づき活動状況が報告された。資料材 31-7-2 に基づき、保有の確認がなされていない文献について、関連する論文情報等も含めて各参加委員に対して収集協力の依頼があった。また、材料専門委員会委員組織内における参考文献の保有のあり方について引き続き協議することとした。

(8) 審議事項

8-1 SN 材の規格化検討依頼に対する回答(案)の書面投票等の審議結果について【材 31-8】

澤田委員より資料に基づき説明がなされた。なお、本件については 5/24 付けで高橋材料専門委員会委員長より永田原子力専門委員会委員長への回答がなされていることを確認した。

8-2 Su、Sy 値策定のための手順書案(内規)の書面投票意見対応について【材 31-9】

澤田委員より資料に基づき対応案について説明がなされ了承された。挙手による決議を行った結果、出席委員全員(16 名)の賛成により、手順書案を内規として材料専門委員会の CS キャビネットに登録することとした。

8-3 高クロム鋼のクリープ強度見直しに関する火専委からの検討依頼に対する対応方針について

【材 31-10】

澤田委員より資料に基づき説明がなされた。審議の結果、クリープ破断曲線や許容応力の再現性について確認を行うことも加えて、対応方針(技術的妥当性評価の方案)は了承され、検討に着手することとした。

8-4 改良 9Cr-1Mo 鋼伝熱管の新規規格化(案)に対するご意見伺いでの意見対応について

【材 31-11-1、2】

鬼澤代理より資料【材 31-11-2】に基づき、全意見 52 件を分類した結果が紹介された。今後、原子力専門委員会高温規格分科会のメンバーを中心に対応案を作成し、メール対応にて論点を整理した後、次回材料専門委員会にて対応案の妥当性や書面投票実施の審議を受ける旨の説明がなされ、了承された。

8-5 金属キャスク材料に係る検討について

高橋委員長より、金属キャスク材料の検討を規格委員会のタスクから受けるに先立ち 6/6 に規格委員会、原子力専門委員会関係者から説明を受けることになっていること、本件は新材料規格化分科会にお願いすることとなると思うが、材料専門委員会全体でも情報共有したい旨の説明がなされた。

8-6 材料専門委員会課題対応一覧(Tracking List) 【材 31-12】

木村副委員長より説明がなされた。(追加案件なし)

6. 次回開催予定

日 時:2016 年 8 月 31 日(水) 13:30-17:00

場 所:機械学会会議室

以 上